

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（811））
2. 日時：平成30年3月27日 18時05分～18時10分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

大塚安全審査官、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件のもとにおける健全性に関する説明書のうち補足-40-1【第54条に対する適合性の整理表（重大事故等対処設備の健全性評価）】（抜粋）
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件のもとにおける健全性に関する説明書のうち補足-40-2【第14, 15, 38条に対する適合性の整理表（安全設備を含む設計基準対象施設の健全性評価）】（抜粋）
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件のもとにおける健全性に関する説明書のうち補足-40-3【環境条件における機器の健全性評価の手法について】
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件のもとにおける健全性に関する説明書のうち補足-40-9【原子炉格納容器内に使用されるテフロン[®]材の事故時環境下における影響について】

- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件のもとにおける健全性に関する説明書のうち補足-40-10【「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則」の第54条及び第59条から第77条に基づく主要な重大事故等対処設備一覧表】
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち換気設備（緊急時対策所換気系）（本文）
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち換気設備（緊急時対策所換気系）（添付書類）
- ・ 東海第二発電所 発電用原子炉施設の火災防護に関する補足説明資料 火災防護について
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足-340-13【機電分耐震計算書の補足について】